要安全確認計画記載建築物の耐震診断結果

建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断結果を公表します。

- ※個々の建築物の「構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」については、各建築物の「耐震診断結果の方法の名称」ごとの「構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」との対応を 『附表 耐震診断の方法及び安全性に関する事項』に示しています。なお、いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に 対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはないとされています。
- ※附表の7から14-2、22、23の耐震診断の方法を用いた場合の I_s/I_{s0} については、 I_{s0} を算出する際に用いるU=1.0、 $E_s=0.6$ (7、8、22の診断方法では0.8)とした場合の I_s/I_{s0} (Z、G、 R_t が1の場合 $I_{s0}=0.6$ もしくは 0.8)を示しています。

N.	建筑	建築物の名称		建築物の名称 建築物の所在地 建築物の はなる円分			耐震診断の方法の名称		構造耐力上必要な部分の地震に対する				耐震改修等の予定		備考
No.	建 染	物の名称	(住居表示)	主たる用途		順長砂断の方伝の名称	安全性の評価の結果				(I, II, III)	内容	実施時期	1佣 右	
1	1 有田ビル		立川市曙町2-23-6	店舗、住宅	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診 断指針」(1996年版、2011年版)	I_S	0.63	q	1.06	Ш	実	施済		
2	阿部ビル		立川市曙町2-23-9	店舗	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診 断指針」(1996年版、2011年版)	I_{S}	0. 15	q	0. 61	I				
3	NTT東日本	新館	- 立川市曙町2-24-21	事務所	10	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」(1990年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	1.22	$C_T \cdot S_D$	0.77	Ш			I _S =0. 73	
3	立川曙ビル	旧館	- <u>小</u> 川川峰川2-24-21	争伤刀	10	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」(1990年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	1.07	$C_T \cdot S_D$	0.84	Ш			I _S =0. 64	
4	萬田ビル		立川市曙町2-30-15	店舗、住宅	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」 (2001年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	1.388	$C_{TU} \cdot S_D$	0.835	Ш			I _s =0. 833	
5	武蔵野ビル		立川市曙町2-33-1	店舗、事務所	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」 (2001年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	0. 378	$C_{TU} \cdot S_D$	0. 229	I	改築	検討中	I _S =0. 227	
6		※ 建物除却により削除													
7	七川三和ビル	9階から3階	立川市曙町2-221-6	店舗併用事務所	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診 断指針」(1996年版、2011年版)	I_S	0. 195	q	0.390	I				
	立川三和ビル	2階から1階	(地名地番)	方部(F/D)	14-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版) 場合	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	1. 105	$C_{TU} \cdot S_D$	0. 52	Ш			I _S =0. 663	
		PH2階からPH1階			7	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地 震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	1.80			Ш			I _S =1. 44	
8	サンパレス立川	9階から5階	立川市曙町2-221-7 (地名地番)	店舗、共同住宅	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」 (2001年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	0. 550	$C_{TU} \cdot S_D$	0. 413	П	改築	検討中	I _S =0.330	
		4階から1階			14-1	14-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版) 場合	I_{S}/I_{S0}	1. 018	$C_{TU} \cdot S_D$	0. 482	Ш			I _S =0. 611

安全性の評価については下記の通り。

- I. 大規模の地震**の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
- Ⅱ. 大規模の地震**の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
- Ⅲ. 大規模の地震*の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。 ※ 震度6強から7に達する程度の大規模の地震

No.	建築物の名称		建築物の所在地 (住居表示)	建築物の 主たる用途		耐震診断の方法の名称	構造耐力	カ上必要なき 安全性の言	部分の地震! 平価の結果	こ対する	安全性の評価 (I,II,III)	耐震改修 内容	等の予定 実施時期	備考
9		※ 建物除却により削除										四台	关 爬时期	
	北斗スターマンション	PH2階からPH1階	立川市曙町2-225-13		7	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	2. 400			Ш			I _S =1. 920
10	立川	6階から1階	(地名地番)	店舗兼共同住宅	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」 (2001年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	0. 495	$C_{TU} \cdot S_{D}$	0.30	I			I _S =0. 297
11	TCS立川北口ビル		立川市曙町2-235-7、-5 (地名地番)	物販店舗	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」(2001年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	1. 025	$C_{TU} \cdot S_D$	0. 626	Ш	実施済		I _S =0. 615
12	_		立川市柏町2-50-6	住宅	4	一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強 方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計 算による方法を除く。)	上部構造 評点	1.03			Ш	実施済		
13	高橋邸(精華苑)		立川市柏町3-40-12 (地名地番)	店舗併用住宅	4	一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強 方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計 算による方法を除く。)	上部構造 評点	0. 230			I	改築	検討中	
14	岡本輪店		立川市上砂町2-43-12	店舗、住宅	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」(2001年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	1.03	$C_{TU} \cdot S_D$	0.79	Ш			I _S =0. 62
15		※ 建物除却により削除												
16	_		立川市幸町3-20-20	店舗、住宅	4	一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強 方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計 算による方法を除く。)	上部構造評点	1. 07			Ш	実力	施済	
17		※ 建物除却により削除												
18		※ 建物除却により削除												
19		※ 建物除却により削除												
20	ケヤキ台ハイツ		立川市幸町3-25-1	店舗、住宅	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診 断指針」(1996年版、2011年版)	I_S	0.64	q	1. 12	Ш	実施済		
21	上水めぐみキリスト教会	;	立川市幸町3-28-30	教会	4	一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強 方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計 算による方法を除く。)	上部構造評点	1. 577			Ш	実施済		
22	外川ビル		立川市栄町4-16-24	店舗兼用住宅	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診 断指針」(1996年版、2011年版)	I_{S}	0.30	q	1. 21	П			
23		※ 建物除却により削除												

安全性の評価については下記の通り。
 I. 大規模の地震*の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
 II. 大規模の地震*の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
 III. 大規模の地震*の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
 ※ 震度6強から7に達する程度の大規模の地震

No.	io. 建築物の名称		建築物の所在地 (住居表示)	建築物の 主たる用途		耐震診断の方法の名称	構造耐力	カ上必要な部 安全性の記	部分の地震に 平価の結果	こ対する	安全性の評価 (Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ)	耐震改修 内容	等の予定 実施時期	備考
24	金子ビル		立川市高松町2-1-21	店舗、住宅	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」 (2001年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	1. 18	$C_{TU} \cdot S_{D}$	0. 43	Ш	実力	施済	I _S =0. 71
25	三科ビル		立川市高松町2-1-21	事務所、住宅	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」(2001年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	1.02	$C_{TU} \cdot S_D$	0.65	Ш			I _S =0. 61
26	26 髙橋ビル		立川市高松町2-1-44 (地名地番)	店舗併用住宅	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診 断指針」(1996年版、2011年版)	I_S	0. 194	q	0.776	I	検討	計中	
27	第三中山ビル	旧:丸助青果	立川市高松町2-4-18	店舗併用住宅 及び事務所	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診 断指針」(1996年版、2011年版)	I_{S}	0.33	q	1. 32	П			
28	8 伊勢屋ビル		立川市高松町2-6-20	店舗、住宅	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」(2001年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	1. 200	$C_{TU} \cdot S_{D}$	0. 724	Ш	実加	施済	I _S =0.720
29	旭屋不動産		立川市高松町2-18-1	店舗兼住宅	4	一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強 方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計 算による方法を除く。)	上部構造 評点	0. 173			I	修繕	検討中	
30	中越ビル		立川市高松町2-18-2	店舗、住宅	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診 断指針」(1996年版、2011年版)	I_S	0.090	q	0.38	I	改築	検討中	
31	海老原ビル		立川市高松町2-22-2	店舗、住宅	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」(2001年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	1.02	$C_{TU} \cdot S_D$	0. 24	П	改築	検討中	I _S =0. 61
32	ニューパリア立川	10階から9階	— 立川市高松町2-25-1	共同住宅他	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」(2001年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	0.602	$C_{TU} \cdot S_{D}$	0.37	П			I _S =0. 361
32	マンション石川ビル	8階から1階	五/月1月月月24日 20 1	(店舗、事務所)	14-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版) 場合	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	0. 788	$C_{TU} \cdot S_{D}$	0.38	П			I _S =0. 473
33	ヘアスペースプラス		立川市高松町2-27-1	店舗併用住宅	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診 断指針」(1996年版、2011年版)	I_S	0. 22	q	1. 27	I	修繕	検討中	
34	高松町ロイヤルハイツ		立川市高松町2-39-8	共同住宅	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」 (2001年版)		1. 247	$C_{TU} \cdot S_{D}$	0. 749	Ш			I _S =0.748
35	宮本整形外科病院		立川市高松町2-39-12	診療所、住宅	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」(2001年版)		1. 328	$C_{TU} \cdot S_D$	1. 32	Ш			I _S =0. 797
36	ソアネスト	旧:田邉ビル	立川市高松町2-58-6 (地名地番)	店舗兼共同住宅	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診 断指針」(1996年版、2011年版)	I_S	0. 088	q	0. 354	I			
37	濱中ビル		立川市高松町2-80-4 (地名地番)	店舗、共同住宅	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診 断指針」(1996年版、2011年版)	I_S	0. 106	q	0. 423	I			
38	丸松荘		立川市高松町2-92-3 (地名地番)	店舗、共同住宅	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診 断指針」(1996年版、2011年版)	I_{S}	0.410	q	0.868	П			

安全性の評価については下記の通り。
 I. 大規模の地震*の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
 II. 大規模の地震*の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
 III. 大規模の地震*の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
 ※ 震度6強から7に達する程度の大規模の地震

N	建築物の名称		建築物の所在地 建築物の 耐震診断の方法の名称		構造耐力	カ上必要なき	部分の地震に	<u></u> に対する	安全性の評価	評価 耐震改修等の予定		備考			
No.	建 梁	物の名称	(住居表示)	主たる用途		耐震診断の方法の名称	安全性の評価の結果			(I, II, III)	内容	実施時期	順考		
39	春城ビル		立川市高松町3-13-22	住宅、店舗	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診 断指針」(1996年版、2011年版)	I_{S}	0.31	q	1. 26	П	修繕	検討中		
40	宿沢ビル	PH階			7	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	1.09			Ш	,	المائم كريام	I _S =0. 87	
40		5階から1階	─ 立川市高松町3-14-1	店舗、住宅	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)		1. 07	$C_{TU} \cdot S_{D}$	0.65	Ш	- 実施済		I _S =0. 64	
41	立川高松郵便局		立川市高松町3-17-2	郵便局	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診 断指針」(1996年版、2011年版)	I_S	0. 18	q	0. 73	I	修繕	検討中		
42	アオバ楽器		立川市高松町3-18-1	店舗、事務所		一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強 方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計 算による方法を除く。)	上部構造評点	0.11			I				
43	山田文華堂ビル		立川市高松町3-18-1	店舗、住宅	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」 (2001年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	1. 012	$C_{TU} \cdot S_D$	0. 441	Ш	実施済		I _S =0.607	
44	藤野ビル	3階	立川市高松町3-70		店舗兼居宅	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診 断指針」(1996年版、2011年版)	I_S	0.03	q	0. 12	I	修繕	検討中・	
44		2階から1階	(地名地番)	/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	0. 67	$C_{TU} \cdot S_{D}$	0.42	П		快 的 中	I _S =0. 40
45	イーグル立川	PH階からR階		共同住宅(分譲	7	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	1. 825			Ш			I _S =1. 460	
45		6階から1階	─ 立川市錦町1-8-5	マンション)、 店舗	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」 (2001年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	0. 637	$C_{TU} \cdot S_{D}$	0. 384	П			I _S =0. 382	
4.0	あいおいニッセイ	7階から4階		+ B + 70 T	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)		1. 07	$C_{TU} \cdot S_{D}$	2. 14	Ш			I _S =0. 64	
46	同和損保立川ビル	3階から1階	→ 立川市錦町1-9-19	車庫、事務所	13-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版) 場合	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	1.07	$C_{TU} \cdot S_D$	2. 58	Ш	美)	施済 -	I _S =0. 64	
47		※ 建物除却により削除													
48		※ 建物除却により削除													

安全性の評価については下記の通り。
 I. 大規模の地震*の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
 II. 大規模の地震*の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
 III. 大規模の地震*の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
 ※ 震度6強から7に達する程度の大規模の地震

No.	No. 建築物の名称		建築物の所在地 (住居表示)	建築物の 主たる用途		耐震診断の方法の名称	構造耐力	カ上必要なき 安全性の記		こ対する	安全性の評価 (Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ)	耐震改修 内容	等の予定 実施時期	備考
49	立川ASビル		立川市錦町3-1-20	事務所	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」 (2001年版)		1. 013	$C_{TU} \cdot S_D$	0.616	Ш	実施済		I _S =0.608
50	ハナ信用組合立川支店		立川市錦町3-2-24	店舗 (事務所)	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」 (2001年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	1.00	$C_{TU} \cdot S_D$	0.51	Ш	実施済		I _S =0. 60
51	川口ビル		立川市錦町3-7-13	店舗、事務所	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」 (2001年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	0.35	$C_{TU} \cdot S_D$	0.21	I	検討	計中	I _S =0. 21
		PH2階からPH1階			7	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地 震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	1. 499			Ш			I _S =1. 199
52	ハイネス立川	11階から8階	立川市錦町3-12-16	共同住宅	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」 (2001年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	1. 050	$C_{TU} \cdot S_D$	0.64	Ш	宝:	施済	I _S =0. 63
		7階から1階			14-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2009年版) 場合	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	1. 000	$C_{TU} \cdot S_D$	0.48	Ш	,	ME 1/FI	I _S =0. 60
53	田園キャッスル立川		立川市錦町5-8-11	共同住宅分譲、店舗	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」 (2001年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	1. 27	$C_{TU} \cdot S_D$	0.76	Ш			I _S =0. 76
54	コーポ寿楽	PH階	→ 立川市錦町6-10-19	共同住宅	7	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地 震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	I_{S}/I_{S0}	1. 29			Ш			I _S =1.03
04	コーホ寿衆	5 階から 1 階	正/川月曜四月 10 17	共同止七	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」 (2001年版)		0. 588	$C_{TU} \cdot S_D$	0. 459	п			I _S =0. 353
55	杉田ビル		立川市錦町6-11-21	店舗、 分譲マンション	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」 (2001年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm S0}$	0.80	$C_{TU} \cdot S_D$	0.50	П	修繕	平成31年 以降	I _S =0. 48
56	至誠特別養護老人ホーム		立川市錦町6-28-15	特別養護老人ホーム	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建 築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」 (2001年版)		1. 222	$C_{TU} \cdot S_D$	0. 734	Ш	実加	施済	I _S =0. 733
57		※ 建物除却により削除												
58	_		立川市若葉町1-9-18	住宅	4	一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強 方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計 算による方法を除く。)		0. 27			I			
59	旬北栄事務所		立川市若葉町1-9-22,21 (地名地番)	事務所	4	一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強 方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計 算による方法を除く。)	上部構造 評点	0.20			I			
60	60 岡野、金城邸(花月・文章堂)		立川市若葉町2-28-14, 15 (地名地番)	店舗併用住宅	4	一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強 方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計 算による方法を除く。)	上部構造 評点	0. 025			I			

安全性の評価については下記の通り。
 I. 大規模の地震*の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
 II. 大規模の地震*の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
 III. 大規模の地震*の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
 ※ 震度6強から7に達する程度の大規模の地震